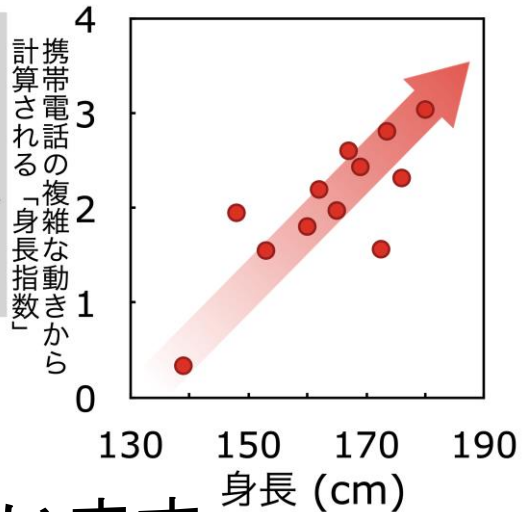
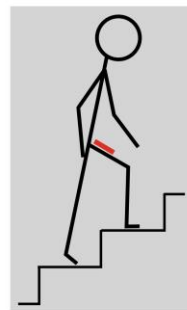


人の「無意識」をデータ化し 分析し応用する人間情報学

人の行動や判断に潜む「無意識」をデータ化し分析することによって、人を理解するとともに、人に役立つ技術に応用することを目指しています。図は研究成果の一例です。ポケットに携帯電話を入れて10段ほどの階段を昇ってもらうだけで身長をほぼ推定できました。この他にも、言語理解における感性の役割など、人を知り、コミュニケーションを知るための研究を進めています。



キーワード 人間の行動、ものの使いやすさ、錯覚、エラー

分野 人間システム情報学、心理学、人間工学